

道路・河川・軌道の雑草で悩まされている管理者の方に!
グラストップは1年を通して雑草の生育を妨げます。



グラストップ

NETIS登録番号
 CG-990006-VE



ISO9001認証取得 ITOM QSA 登録番号: 2012020

マックストーン株式会社

〒417-0001 静岡県富士市今泉3650-2 TEL(0545)21-1110 FAX(0545)21-0064

マックストーン株式会社 東京支店

〒336-0022 埼玉県さいたま市南区白幡6-17-3 TEL(048)866-7710 FAX(048)866-7715

マックストーン株式会社 名古屋営業所

〒470-0165 愛知県愛知郡東郷町清水2-10-3 TEL(0561)41-8016 FAX(0561)41-8056

マックストーン株式会社 関西営業所

〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺2-11-16-A TEL(06)4960-1616 FAX(06)4960-1617

マックストーン株式会社 福岡営業所

〒811-3219 福岡県福津市西福岡3-38-10 TEL(0940)72-1863 FAX(0940)72-1864

マックストーン工業会加入メンバー

関山健……………青森県弘前市門外字村井50-1 吉田セメント工業(株)……………福島県会津若松市住吉町183 関赤城商会……………群馬県渋川市吹屋1093-4 関トッコ……………千葉県いすみ市岬町桑田1271 第一ブロック(株)……………東京都昭島市拝島町4-11-1 ヨシコン(株)……………静岡県静岡市葵区常盤町1-4-12 第一YC常盤町ビル 山富産業(株)……………長野県松本市井川城1-2-9 関ミルコン……………福井県福井市長本町202 関東建……………三重県いなべ市大安町鍋坂2222-1 関丸治コンクリート工業所……………岐阜県美濃加茂市牧野1962-2 ソイル工業(株)……………大阪府大阪市淀川区宮原2-1-17 関カンケン……………香川県観音寺市大野原町萩原2649 日本興業(株)……………香川県さぬき市志度4614-13 ランデス(株)……………岡山県真庭市開田630-1	TEL(0172)28-2111 TEL(0242)27-4455 TEL(0279)24-3131 TEL(0470)87-5111 TEL(0425)43-3611 TEL(054)205-6363 TEL(0263)25-0387 TEL(0776)52-8017 TEL(0594)78-1851 TEL(0574)26-1291 TEL(06)6396-5001 TEL(0875)54-5612 TEL(087)894-8130 TEL(0867)52-1141	関プログレス……………岡山県新見市正田530 大野コンクリート(株)……………福岡県福岡市西区吉武61-1 大建コンクリート(株)……………大分県杵築市山香町速見インター工業団地 沖縄セメント工業(株)……………沖縄県中頭郡中城村添石69-1 渡辺コンクリート工業(株)……………静岡県富士市大淵57-7 富士川産業(株)……………静岡県富士市松岡261-3 関弓削コンクリート工業所……………茨城県水戸市城東1-3-17 TEL(0867)72-0524 TEL(092)811-6677 TEL(0977)44-6262 TEL(098)895-6609 TEL(0545)35-0001 TEL(0545)61-4581 TEL(029)221-8244
--	--	---

■賛助会員

関チヨダマシナリー……………埼玉県北葛飾郡杉戸町本郷638-1 関ケーエムエフ……………東京都港区芝公園2-9-5 向陽ビル1F 関クリアテラネットワーク……………東京都世田谷区松原6-39-18 関白崎コーポレーション……………福井県鯖江市石生谷町11-23 東亜工業(株)……………滋賀県長浜市平方町366-3	TEL(0480)32-8281 TEL(03)3434-0321 TEL(03)5300-2722 TEL(0778)62-2800 TEL(0749)62-2200
---	--

■販売代理店

グラスストップ



グラスストップは、道路などの法面に設置するだけで簡単に雑草の生育を妨げることができます。又、石畳風のテクスチャーが周囲と調和のとれた景観を創り出します。





グラスストップ SL



グラスストップSLは、作業工程の削減・工期の短縮などの特徴をプラスした軽量タイプです。





グラスストップ



グラスストップ工法は、生物の生育環境を損なわずに周囲の自然と調和した景観を創造します。





グラスストップ



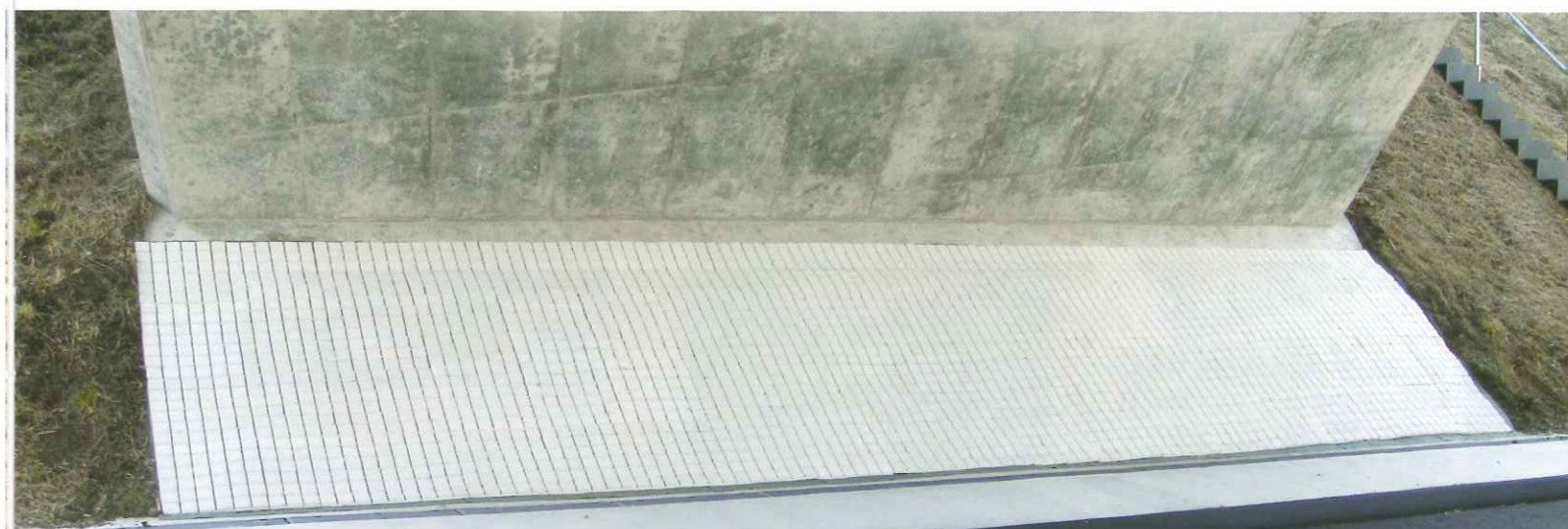
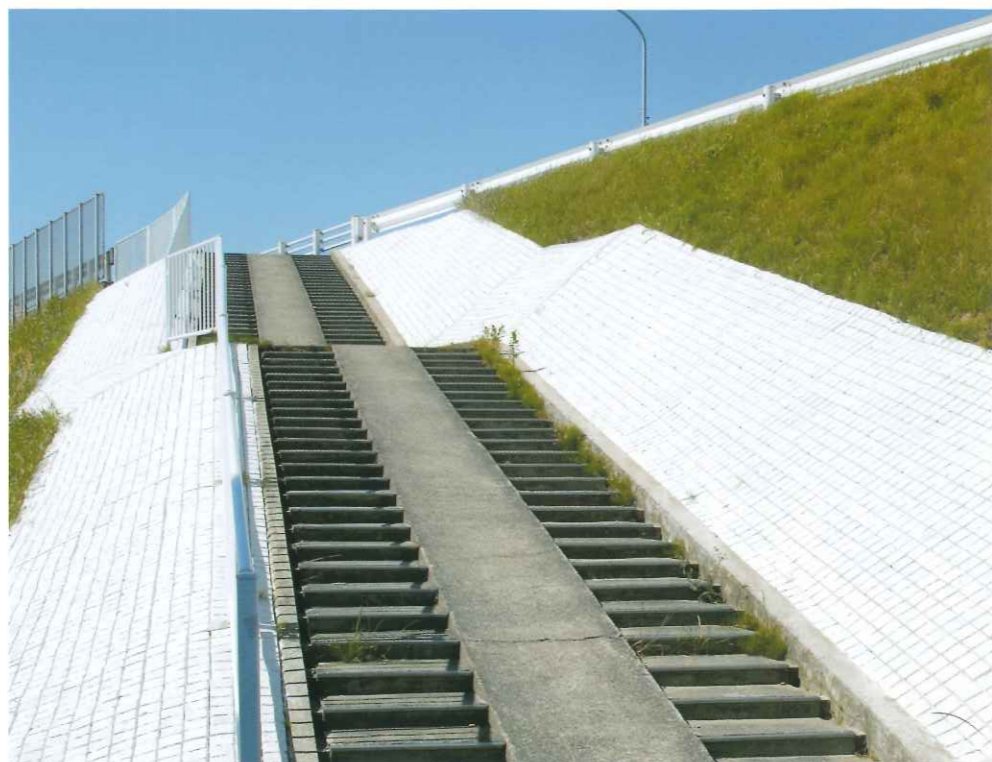
フレキシブル性のあるグラスストップは、多少の起伏や曲面があっても施工面になじむ特性があり、効率よく施工できます。



グラスストップ

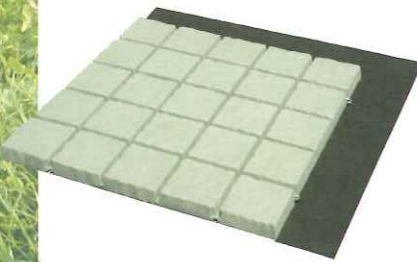


高架下など重機や車輛搬入が困難な狭小地の現場でも、人力施工が可能です。



GRASSTOP

グラスストップ 500-J



グラスストップは除草剤を使用しない工法ですので、住宅周辺でも安心して採用・施工設置できます。



オプション 取り付けブラケット



基本

内曲り

外曲り

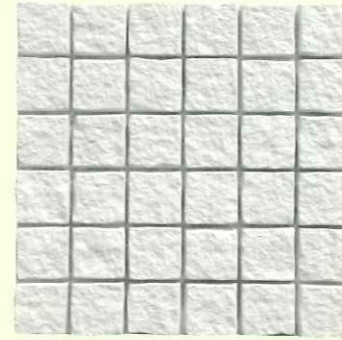


グラスストップ SL 500



グラスストップ

道路や河川・軌道などの管理者にとって雑草の繁殖は悩みのタネ！毎年繰り返される除草作業など維持費の負担も大変です。これらの問題を解消するために開発されたグラスストップは、法面に設置するだけで簡単に雑草の生育を妨げるだけでなく、石畳風テクスチャーが周囲と調和した景観を保ちます。又、降雨による表層侵食を防ぐなど法面保護にも効果があります。



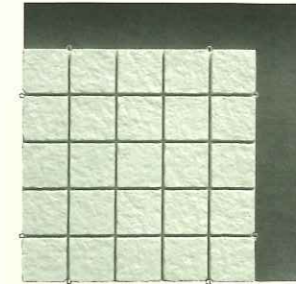
■小舗石タイプ



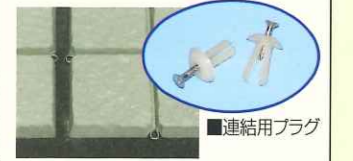
■乱貼りタイプ

■ブロック標準規格:600mm×600mm×30mm 重量:約24kg/枚

グラスストップ 500-J



ブロックの底面に雑草抑止シート、側面に連結用ステンレスの輪を一体化した500mm角のニュータイプです。



■連結用プラグ

※ブロックの色は特注色仕様です。

■ブロック標準規格:500mm×500mm×30mm 重量約16kg/枚

カラーサンプル

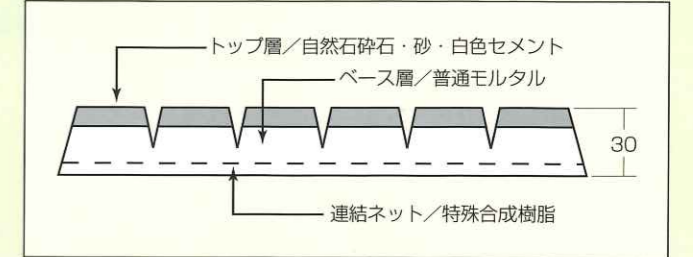
※特注色も承りますので詳しくはお問合せ下さい。



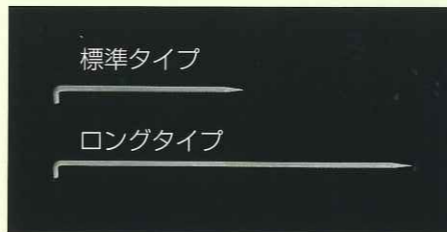
■ホホワイト(標準色)



■特注色例:濃いグレー



アンカー釘



標準タイプ

ロングタイプ

- 標準タイプ:直径8mm L=250mm
- ロングタイプ:直径8mm L=500mm
- 仕様/溶融亜鉛メッキ HDZ 35

抜け止め加工品



製品固定部



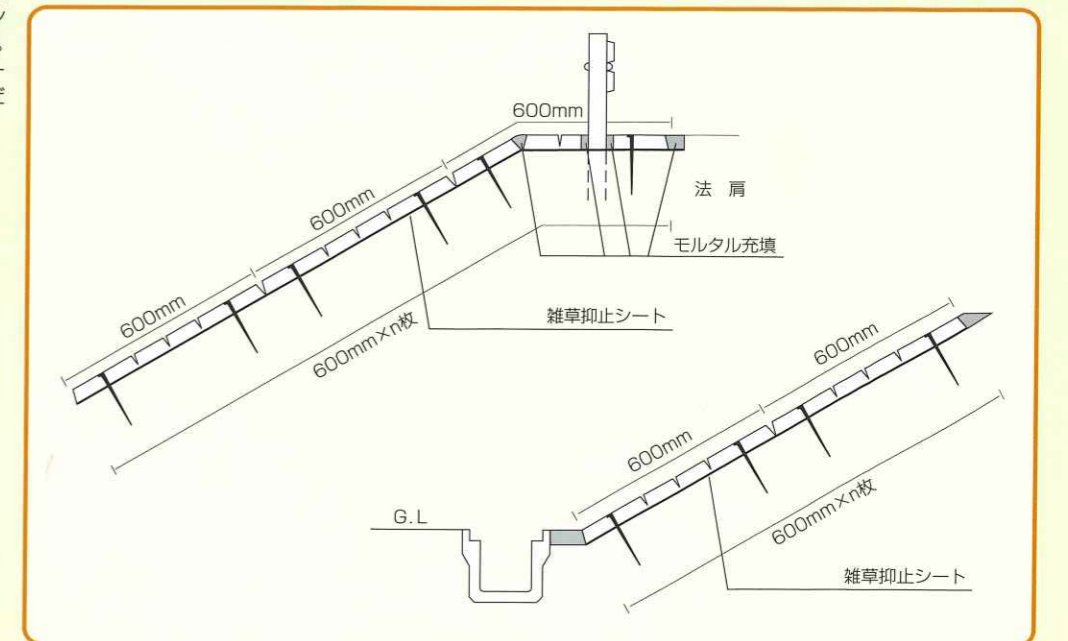
抜け止め加工品納まりイメージ

●アンカー釘は、L=250mmを標準とし、現場状況に応じて抜け止め加工品をご使用ください。●アンカー釘はブロック1枚当たり2本を標準とします。●法面の地盤があまり良くない場合は、アンカー釘を増やすか、500mmのロングタイプにしてください。●切土・盛土の両方に対応可能です。

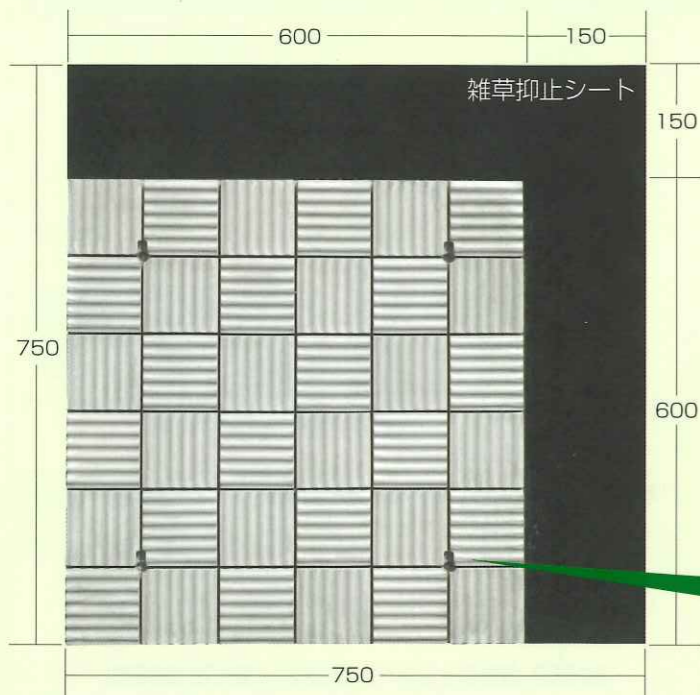
雑草抑止シート



透水性・通気性はそのままに、雑草の根が貫通するのを防ぐ二層構造のシートです。



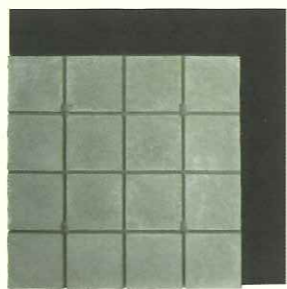
グラスストップSLタイプは、厚さを20mmに、重量を約16kgに軽くして、ブロック底面には雑草抑止シートを一体化しました。これにより従来より作業工程の削減・工期の短縮・運送費の軽減など、より経済的で施工性能を向上させた軽量タイプのブロックです。



SL同様の仕様で500mm角のニュータイプです。

グラスストップ SL 500

SLタイプの仕様を500mm角とすることで、フェンス柱のピッチなどメーターモジュールに合わせ易くなりました。



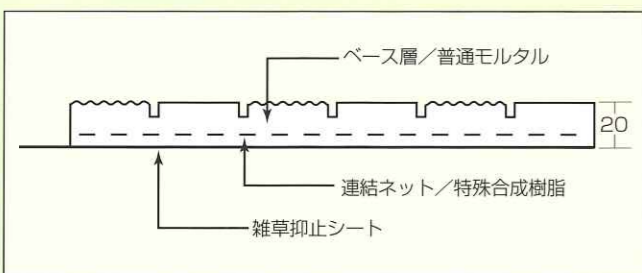
※ブロックの色は特注色仕様です。

■ブロック標準規格:500mm×500mm×20mm
重量:約10kg/枚

※アンカー釘の上部が製品面の高さで納まります。



■ブロック標準規格:600mm×600mm×20mm
重量:約16kg/枚
■モルタル色が標準色ですが、特注色も承ります。
■雑草抑止シート[材質]/高密度ポリエステル長繊維不織布



●法面の勾配は、1:1.5以上の緩勾配で利用できます。●法面の不陸が大きい場合は、従来のグラスストップを使用してください。
●詳しくは、担当者にご相談ください。

施工手順

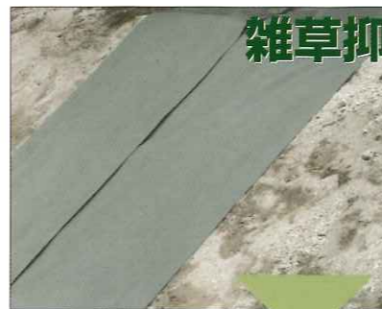
法面の整正

施工する法面部分の整形及び雑草の除去を行います。施工面に多少の起伏があっても据え付けの際には問題ありませんが、沈下した場合は填圧してください。



雑草抑止シートの貼付け

雑草抑止シートを施工する法面に貼り付けますが、構造物との接続部には隙間のないように敷き詰めてください。尚、シートの上に土砂がある場合は必ず除去してください。



グラスストップの設置

雑草抑止シートの上にグラスストップを法面の一番下になる位置を決めて下側から敷き込みます。原則として隙間のないように据え付けシートが露出しないようにしてください。



アンカーの打込み

ある程度の枚数を据え付け目地通りをチェックした後、専用のアンカー釘を打込み固定します。詳しくは、12ページをご覧ください。



[SLタイプ]

SLタイプの設置

法面の整正後、一番下になる位置を決めて下側から敷き込みます。



アンカーの打込み

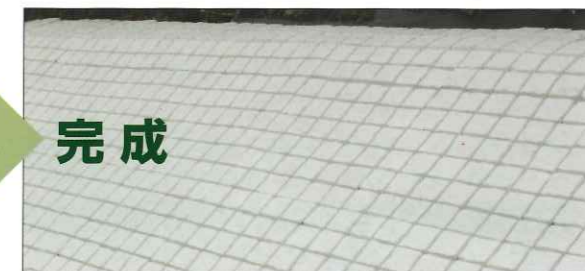
ある程度の枚数を据え付け目地通りをチェックした後、専用のアンカー釘を打込み固定します。詳しくは、13ページをご覧ください。



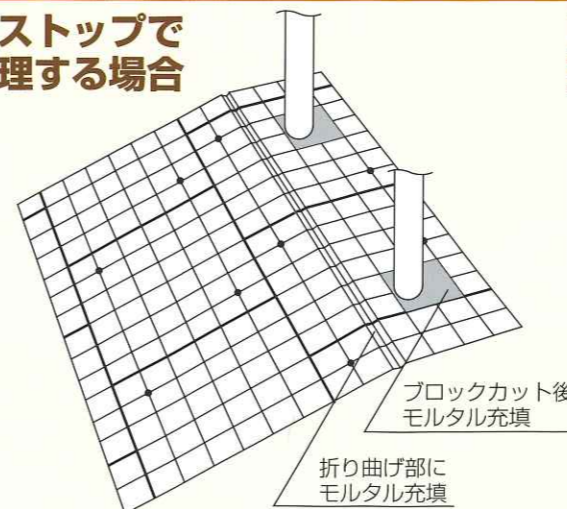
完成



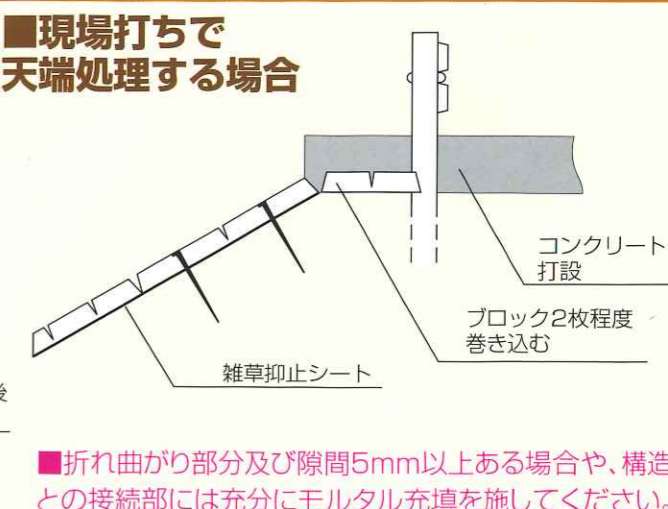
完成



■グラスストップで天端処理する場合



■現場打ちで天端処理する場合



■折れ曲がり部分及び隙間5mm以上ある場合や、構造物との接続部には十分にモルタル充填を施してください。



一エコマーク認定番号 08 131 013 取得一
グラスストップシリーズにおいて、高炉(水砕)スラグ配合の環境配慮型製品の対応が可能となりました。「土壌汚染対策法施行規則」(製品からのカドミウム・鉛・ヒ素・水銀・六価クロム・セレンなどの物質溶出試験や含有試験の結果、基準以下でした)を満たしております。